

令和 8 年度

第 5 回 阿波市教育委員会定例会会議録

阿波市教育委員会

令和8年度第5回 阿波市教育委員会定例会会議録

1 日 時 令和8年8月21日（金）

開会 午後2時00分

閉会 午後3時15分

2 場 所 阿波市役所 本庁 3階 306会議室

3 出席委員

教 育 長	高 田 稔
教育長職務代理者	細 川 敬 雄
委 員	森 本 匡 史
委 員	森 文 彦
委 員	曾 川 京 子

4 会議出席者

教 育 部 長	古 川 秀 樹
教 育 次 長	井 内 康 之
教育次長兼教育総務課長	住 友 浩 生
学 校 教 育 課 長	井 内 徹
社 会 教 育 課 長	藤 原 洋 文
学校給食センター所長	石 原 かおり
（書記）教育総務課課長補佐	笠 井 まゆみ

5 議題

- （1） 令和7年度教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価に関する報告書について
- （2） 令和8年度阿波市一般会計補正予算（第5号）教育委員会所管部分について

会議の概要は、次のとおり。

【高田教育長】 定例会を開催する旨を告げる。

前回会議録の承認について

【高田教育長】 前回会議録の承認について何かご意見ございませんか。

〈質 疑〉

なし

【高田教育長】 それでは承認いたします。

教育長の報告について

【高田教育長】 7月28日から8月21日までの、主だった教育委員会行事について報告。
何かご質問はございませんか。

〈質 疑〉

なし

【高田教育長】 報告を終わり、議事に進みたいと思います。

議案第1号 「令和7年度教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価に関する報告書について」 事務局より説明をお願いします。

【古川教育部長】 議案第1号「令和7年度教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価に関する報告書について」説明。

【高田教育長】 事前に送らせていただいていると思います。

それでは、ただいま説明のありました報告書について、ご質問またはご意見等をいただいております。順番にお願いしてもよろしいでしょうか。どうぞよろしくお願いいたします。

〈質 疑〉

【細川委員】

令和3年度からスタートした「阿波市第2次教育振興計画（前期計画）は令和7年度で5年が経過し、前期計画が終了しました。最終年度の68事業についてPDCAサイクルで評価し、課題や今後の方針を示して丁寧な事業の評価ができていると感じました。68事業のうち総合評価でA評価が16、B評価が52、C、D評価はなしとなっています。A評価の事業が1つ増えています。数育委員会の真摯な取組で成果が上がっていると思います。

P9、認定こども園と小学校との連携強化は市立、私立関係なく各園と小学校が交流

していることが学校訪問等でも説明を受けました。同じように P31 の小・中・高校との連携強化を図り、次の校種へスムーズに進学できるようきめ細かい体系作りを今後ともお願いします。P10、ALT について、課題や今後の方針の欄で、最長 5 年で急に短期で帰国という記述がありますが、P75、P76 の市民講座の英会話教室にも影響してくると思うのですが、現在の ALT の状況について教えてほしいです。

【井内学校教育課長】

現在の ALT ですが、1 年目の方が 2 名おります。そのうち 1 名は 1 年で帰られました。

【細川委員】

その方は、最初から 1 年で帰られる予定だったのですか。

【井内学校教育課長】

合わなかったのかなと思うんですけども。

あと 3 年目の方が 1 名と、5 年目の方が 1 名おります。5 年目の方は来年度、7 月いっぱい終了となります。

【細川委員】わかりました。ありがとうございます。

やっぱり、急に合わないということで、帰られるんですね。その場合は、補充というのはスムーズにできるんですか。

【井内学校教育課長】

1 年単位なので、その年の次の年に帰りますよって事前にわかるので、希望を出して来ていただいたという形です。

【細川委員】

割と早めに本人の希望で、言ってくる場所はあるんですよね。

わかりました。ありがとうございました。

P12、健やかな体の育成。生活習慣について、健康診断結果に基づいて計画を作成し生活習慣の改善に取り組み、診断結果を保護者に連絡してくれています。

P66、家庭教育の向上正しい生活リズムとの関連を図り保護者に啓発活動を強化する取組で、最終ページ A3 用紙、小学校 5 年生の肥満傾向の割合で R 2 と比べて男子はあまり変わりはないが女子は 2 倍になっています。学年色もあると思うが、なお一層の取組をお願いします。

P13、ICT 活用、P17、ICT 教育の推進。R7 年の 9 月に新しいタブレットが導入されました。学校訪問でも十分に使えていると感じました。英語のアプリにも感心しました。これにあわせて P18 の読書活動の推進も進めてほしいと思います。全国学力テストにおいても問題を読む力が必要だと感じました。P38、39 図書館機能の充実と関連して、図書館との連携で家庭での読書の取組を図ってくれたと思います。

P16、食育・地産地消の推進。毎月、地産地消を進めるため協議会を開き、おいしい給食を提供してくれています。地産地消率が 66.8%と前年より高くなっています。物価高騰で大変であると思いますが、今後とも工夫した取組をお願いします。

P20 キャリア教育の推進、P21 ゲストティーチャーの活用、P22 コミュニティスクールとの関連を図り、更に充実したキャリア教育の推進をお願いします。

P27 帰国・外国人児童生徒への支援。今後更に増加すると思うので受け入れや支援体制の充実をお願いします。P28～30 安全教育について、育成センターが中心となって見回り等を行ってくれています。阿波中学校近くに新しい交差点ができたり、新しく店ができたりして交通事情も変わります。各学校と連携した取組を今後も続けてほしいと思います。P32 施設の充実、各学校の要望を受け入れ計画的に進めたり、急な事にも適切に対応したりしていただき感謝しています。

P33 バリアフリー化、P34 エアコン設置にも 4 中学校への導入を素早く計画していただきありがたく思います。

P35 生涯学習の推進、P41 公民館の大規模改修も終了し、アエルワや公民館を中心施設として P35 から P45 まで色々な市民講座が展開されています。また、地域の環境や人を生かした講座もあります。P67、68 の家庭の教育力向上の講座なども含め、施設が充実して快適な環境のもと、生進学習が更に充実すると思いました。

P47、P48 スポーツ振興、広報あわにスポーツ等で活躍した児童・生徒、一般の方が掲載されています。中学校ではバスケット、ソフトテニス、野球、サッカー、柔道で優勝するなど日頃の成果が発揮できたのではないかと思います。シティマラソンの代わりの行事も期待しています。

P53 芸術・文化、阿波市文化祭を見学させてもらっています。公民館での取組、生涯学習での作品など市民の発表の場となっていると思います。文化協会や公民館、社会教育課が連携して今後も市民の生き甲斐づくりに取り組んでほしいと思います。

P61 青少年の健全育成、育成センター、警察、学校、地域との協力体制を更に強固なものにして、P62～P65 までの健全育成の行事に生かしてほしいと思います。

A3 の「業績評価指標一覧」についてお願いします。

学校教育に対する満足度で小学校 91.0%、中学校 87.3%と非常に高い支持を得ています。阿波市の教育行政に満足している様子がよく分かります。

今後ともこの評価表を生かして「学び合う、深め合う、高め合う阿波市教育」実

現のため、各事業に取り組んただけたらと思います。以上です。

【高田教育長】ありがとうございました。森本委員さんお願いします。

【森本委員】

全体を見て、大体、AとBの評価ということで、皆様が日頃努力いただいている結果が、今年も出たのかなと思います。

細川先生のご意見とかぶるところが多いので、かぶってないところをお聞きしたいと思います。働き方改革の推進、14 ページですが、教員の業務時間が長いという話言われている中で、以前から話があったと思うのですが、部活動の外部委託の話は、今のところどういうふうになってらっしゃるんでしょうか。教えていただきたいなと思います。

【井内学校教育課長】

まず、地域展開のところなんですけど、以前説明させていただいたように、男子のバレーボールのクラブ、レガメ徳島が、今、2 年目で活動しております。

今年度からは、阿波市陸上クラブが土成中学校陸上部の休日の部活動を行っています。今後につきましては、地域クラブの認定をするべく、要綱等の準備を進めているところでして、西部の方がかなり進んでいるので、美馬市とか、東みよし町とか。その町の会に参加させていただきまして、その要綱とかを担当が、聞きに行ったところですので、そういうことを今後進めていこうかということで考えているところでございます。

【森本委員】

ありがとうございます。

一歩ずつだと思うんですけど、やっぱり、部活動の負担がかなり大きいと思うので、引き続き進めていただきたいなというのが1点と。

次に1-5の防災の話です。29 ページ。これも総合評価Bということで、最近熊本地震が起こった中で、朝日新聞の記述のなかで、クーラーの設置が九州、東北では設置率がかなり低いと。東京では、ほぼ体育館で90 何%になってまして、これはお金がかかる話なので、かなり時間はかかって、やむを得ないと思うんですけど、その代替として、「教室を開放する」という話が、文科省からあったと思うのですが、その準備っていうのはしているのですか。現場の学校の先生たちは、いざそういうことになった場合、マニュアルなり、情報管理とか、そういったところでかなりハードル高いと思うんですけど、不特定多数の人が入って、そういったところも、防災の一環として、対応していただけるとありがたいかなと。やっぱりクーラ

一がないと、やはり2次被害が大きいので、そういうところも含めてのご対応いただきたいと思います。訓練は、ここに書いてある通り、やっただいてると思うんですけど、例えば学校にいなかったとき、帰宅途中のときとか、やっぱり親御さんと、万が一のときにどこで待ち合わせするとか、そういう細かいところまで、盛り込んでいただいているのかなと思うんですが、今一度、いつ何どきどういうときに起こるかわかりませんので、そちらの方のご対応をお願いします。どこかの小学校にお伺いしたときには備蓄品を見せていただいているんですけど、そういうのも、やっぱりお金がかかるので、なかなか難しいと思うんですけど、防災に対しての備えっていうのを、引き続きご対応いただきたいなというふうに思います。以上です。

【古川教育部長】

今の防災の備蓄の件ですけど、以前、危機管理課にいた関係で、少し説明させていただきますと、小学校、中学校の体育館が避難所になっておりますので、すべてにおいて、備蓄品を備えております。ライフラインが整うまでに3日かかるということで、72時間、3日間は、そこで賄える水とか、非常食、あと、毛布や簡易トイレ等の一式を備えています。

【森本委員】

それは教室に置いてあるのですか。

【古川教育部長】

学校の倉庫でそれぞれ保管していただいています。

【森本委員】

水などは買い替えているのですか。

【古川教育部長】

水や非常食はローリングストックということで、水のメーカーによっては3年のものもあるし、最長5年のものもあります。その辺を使いながら、入れ替えながら、期限が間近なものについては、それぞれの地区の小校区防災訓練で、無料で配布しているというような状況です。

【森本委員】

ありがとうございます。大変だと思うんですけども、やっぱりこれは備えておかないと、いつ何どき起こるかわかりませんので、すみませんけどよろしくお

願いいいたします。

【高田教育長】

続いて、森委員さんお願いします。

【森委員】

今回の報告書も、本当に細かく点検・評価されているのに敬意と感謝の気持ちで読ませていただきました。感想が中心になりますがよろしくお願いします。まず学校教育ですが「1-1 生きる力の育成を重視した教育内容の充実」では、12 項目中 8 項目が A 評価で昨年と変わりませんが、後ろにある事業評価指標一覧表では、あまり下がらなかった男子肥満傾向の割合が、昨年より 6%近く下がっているのが、素晴らしいと思いました。今後とも目標値に向けて取り組んでほしいと思いました。16 ページの「食育・地産地消の推進」では、青果物の地産地消費率 66.8%で「第 2 次阿波市学校給食地産地消推進計画」で目標とされている 68%に、あと少しなので、毎月の学校給食農産物供給協議会の開催等は大変だと思いますが、引き続き取り組みを続けてほしいと思いました。

学校、教育委員会、給食センターの子どもたちのための取組の成果が、小学校 91.0%中学校 87.3%という保護者の高い満足度につながっているのだろうと思います。28 ページの「地域全体の連携強化」では、総合評価が令和 6 年は A だったのに令和 7 年は B になっています。何か理由があれば教えていただけたらと思います。

【井内学校教育課長】

こちらのページですが、入力誤りがございまして、担当に確認したところと、前年と同じでいいということです。すみません。

事業の評価のところの下から 4 行目の事業評価のところの、経済・効率性を「十分できている」に修正をしていただけたらと思います。それで総合評価につきまして左から 3 番目の効率性が 3 から 4 に変わりまして、総合評価が A になります。もう 1 点、修正があるんですけども、30 ページの NO. 22 の安全教育の充実のところです。こちらは先ほどの事業評価の経済・効率性、「十分できている」から、「できている」の方に修正をお願いしたらと思います。その下の総合評価。こちらの効率性の方が 4 から 3 に変わりまして、総合評価が B になるということです。これにつきましては効率性が下がった理由なんですけど、通学路点検のところなんです。各学校から通学路の危険箇所等、連絡があるんですけども、まず下見に 1 日かかりまして、あと、関係機関（県とか、警察）と市の担当と危険箇所を回るのが、それに 2 日かかるということで、事業としては重要な事業なんですけど、効率が悪いんじゃないだろうかということで、下げさせていた

だき、Bということになりました。今後につきましては、何かいい方法はないかということで、考えているところでございます。

【森委員】

わかりました。

子どもたちを取り巻く環境が厳しくなっていますので、今後も連携強化に向けてよろしくをお願いします。

34 ページ「教育施設の充実」では、必要性や有効性が4 となり総合評価がA となっています。今年もそうですが、猛暑の毎日の中では健康維持のためにエアコンは必要不可欠となっています。今後も適切な維持管理をお願いします。中学校体育館へ、エアコンが順次設置されることは承知していますが、確か伊沢小学校や林小学校だったと思うのですが、学校訪問で施設を見せていただいたときに、スポットクーラーを使用していた記憶があります。他の学校にもあるのでしょうか。

【古川教育部長】

こちらについては、危機管理課から、体育館ということで、小中学校に5 台ずつ配置しております。それに伴う、発電機も防災用としてお渡ししております。普段使わないときは、それぞれの教室とか、学校によって、使っていただいて結構ですということにしておりますので、おそらくそれがその部屋にあったのではないかと考えています。以上です。

【森委員】

これは、すべての学校にあるのですか。

【古川教育部長】

はい。全ての小中学校に5 台ずつお渡ししています。

実際、使っているところと、そのまま保管しているところと、学校によってあるみたいなんですけど。

【森委員】

自由に、使えるということですか。

【古川教育部長】

はい。そのように、周知はさせてもらっています。

【森委員】

そうしますと、暑い時には使ってもいいんですね。

【古川教育部長】

はい。

ただ、教室の電圧によっては、2 台を同時に使ったら、ブレーカーが落ちてしまうとか。基本的には自由に使っていただければ。

【細川委員】

容量の関係で、同時に 5 台は体育館では使えないんですかね。

【古川教育部長】

学校によっては、そういうところもあるので、できたら違うところから電源を引っ張ってもらいたいと思います。

【細川委員】

ブレーカーが落ちてしまうのですね。

【古川教育部長】

それもあるので発電機をお渡しています。

【細川委員】

学校で、使えるのですね。これがあったら、ちょっとでも助かりますね。

【森委員】

ありがとうございます。機器があるのだったら、しっかり暑さ対策をしてほしいものですね。

次に、生涯学習についてですが、41 ページの「課題や今後の方針」で「図書館についても施設と運営の状態を見極めながら、今後の方向性を検討する必要性がある」とありますが、業績評価指標一覧では図書館の利用者数が増加し、令和 6 年に続き目標値を超えているのが素晴らしいと思います。教育振興計画の後期計画（P60）では、蔵書数の目標値が現在の 35 万冊より 3 万冊減の 32 万冊になっていますが、利用者のニーズに応えられるように今後ともよろしくお願いします。

40 ページの「公民館機能の強化」や 43 ページの「各種講座の開催」では参加者が増加しており、市民の必要性が高まっているのがわかります。また、45 ページの「市民参画の推進」の事業状況では、令和 7 年度も満足度 100%が 16 講座あ

り、市民のニーズに合った講座が実施されているのがよくわかりました。
引き続き講座の開催をお願いします。

55 ページ「文化芸術活動促進」の事業の一つである「生涯学習推進演奏会」の評判は複数の市民の方からお聞きしました。チケットを入手するために苦労した話など、楽しみにしている皆さんがたくさんいるのがわかりました。

57 ページ「文化財の継承と活用」では、必要性が高まり A 評価で、予算措置も多くされているのがわかりました。

次は、青少年の健全育成関係ですが、61 ページ「関係機関との連携強化」事業で、防犯教室や不審者対応訓練が実施されたのは、6 つの小学校、2 つのこども園、2 つの放課後児童クラブだけなのでしょうか。

【藤原社会教育課長】

昨年度はここに書かれてる学校とこども園です。年度に応じて育成センターの所長さんが学校と調整して行っております。

【森委員】

はい。わかりました。

今年の事件のように阿波市も危険がいつ起こるかわからないので、充実していく必要があると感じています。教育振興計画の後期計画では、防犯教室実施学校数 14 校が目標になっています。今後とも、子どもたちの安全のため連携に努めてほしいと思いました。

71 ページの「子ども会活動の充実」の事業では、子ども会団体数が 42 団体、加入数 688 人で、加入率が 49.7%とついに半数を割っています。子ども会の運営が厳しくなっているのが数値ではっきりわかります。教育振興計画の後期計画では、子ども加入率の目標値が 55%になっています。子どもたちの健全な生活を守る環境を維持していくためにも、引き続き支援をお願いします。

今年度からは、後期計画に沿って事業が実施されていると思います。今後とも今まで同様、様々な施策の実施をよろしくお願いします。以上です。

【高田教育長】

ありがとうございました。それでは、曾川委員さんお願いします。

【曾川委員】

令和 3 年度に策定した「阿波市第 2 次教育振興計画（前期計画）」による、阿波市教育の目標や基本方針をこの P（計画）D（実行）C（評価）A（改善）サイクルで 5 年間着実に積み重ねてこられた重みを、見せていただい

て、簡単ではございますが、いくつかの、ご意見を述べさせていただきます。

学校教育関係では、1-1 生きる力の育成を重視した教育内容の充実が（12 事業）されておりまして、A 評価が 8、B 評価が 4 となっており、非常に成果が上がっていると思いました。その中で特に、P12、健やかな体の育成が評価は B ですが、達成度が上がっているなということで、男子の肥満度が改善されています。ただ目標値には、及ばないので、さらに目標値に近づけるように事業を進めていただけたらと思います。教職員の資質向上についてですが、評価は A でした。また、端末更新したり新規アプリケーションの導入に伴い、体験型研修を重点的に取り入れて、非常に先生方に理解が深まって、I C T を効果的に活用できる土壌づくりが進んでいるという結果が出ています。それに関連して、I C T 教育の推進においては、これは評価は B 評価なんですけど、やはり今後さらに効果的な活用、特に情報活用能力の育成とともに、情報リテラシーですね、情報収集して、見極めて、活用して発信できるっていうこの 4 つの力っていうのは、ますます求められる時代状況になっていますので、今後もしっかりと意識して取り組んでいただきたいと思います。食育・地産地消の推進では、A 評価ということで、食育に関して非常に充実した取組がなされていると思います。青果物の地産地消率も前年度より、66, 8%と UP しています。さらに目標達成に向けて継続的にすすめていただきたいと思います。あと、少し気になった点としましては、働き方改革の推進というところですが、これは評価が、B 評価では達成できているとなっていますが、効率性と達成度で 2 の評価で低いということで、まだまだ時間外労働とか長期間、長時間労働というものが解消されないっていう状況があるのかなというふうに見えるのですが、全国的に、教職員の病休とか、仕事が出来なくなっていくような状況というのは、年々増えてるっていうような感覚があるんですが。これって、阿波市の教職員においては、病休とか非常に疲れている先生が増えているのか何かデータとかあるんでしょうか。

【井内教育次長】

データは持ち合わせてないです。

【曾川委員】

わかりました。

先生方が疲れたりすると、子どもたちの教育にも、影響がありますので、先生方が健康で、すこやかに働けるという状況を整備していく必要があるかなと思いました。また、令和 8 年 3 月に県教委と 24 の全市町村で共同策定した「徳島県公

立学校の教職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画」を策定しているということが、書かれてあったので、それに基づいて、さらに年休の取得促進や変形労働時間制導入などの促進を図っていただけたらと思いますので、よろしくお願いします。1-7 学校施設の整備につきまして、昨今の酷暑と言われる暑さ対策として、さらに空調設備の充実をお願いしたいと思います。特別教室の空調整備についても、十分に進めていただいておりますし、空調以外でも施設のバリアフリー化についても、よい環境を整えてくださっているなと思いました。

学校教育課関係につきましては、先ほども説明させていただきましたがやっぱり、保護者の学校教育に対する満足度っていうのが、本当に目標値をはるかに超えて、しかもこれ、前年度よりも非常に高い満足度の数値が出ております。これっていうのは、いろんな施策、教育委員会、学校現場とともに、教育を進めてきた成果だなと思いました。

社会教育関係につきましては、広い範囲にわたりさまざまな取組を 41 事業に細分化して取り組まれています。どれも、学校教育同様、阿波市教育を高める重要な施策として、成果を上げていることがわかりました。

以上、今回の点検・評価から、「学び合う、深め合う高め合う阿波市教育」の理念を実現していくために、学校教育と社会教育の両面から、また、それぞれの教育の内容の充実と教育環境整備の面からという多方面にわたって、目配せをした 67 事業の取組がしっかりとなされていることが、改めてわかりました。この実績を踏まえて、今後、後期計画に生かして行くことで「学び合う、深め合う高め合う阿波市教育」の理念が着実に実現していくことを期待しています。よろしくお願いいたします。以上です。

【高田教育長】

ありがとうございました。吉原委員につきましては、本日、お休みということで、事前に質問書をお預かりしております。事務局より報告させていただきます。

【住友教育総務課長】

それでは、吉原委員からの質問書を読ませていただきます。

お聞きしたいことと感想を述べさせていただきます。

P59, 4-3 文化財の保存・活用についてです。事業内容として、文化財のガイドブック「阿波市の文化財」を作成し、令和 5 年 3 月 31 日 500 部を刊行済みと具体施策にも記載がありました。私も、この本を拝見したところ、有形文化財をはじめ無形民俗文化財等 75 件程も掲載され、多くの人の努力で継承されていることがわかり、かけがえのない郷土・地域の歴史を伝えていると感じました。

児童・生徒、また市民の皆様にとっても、文化財に触れ、地域の歴史を知り学ぶことは、先人の知恵や地域の良さを知る大切な方法と考えます。また、このガイドブックは、平易な文章と写真で、分かりやすく丁寧に説明されており、小学生に親しみのある柿原小学校の「ユーカリの木」ですとか、久勝小学校北の「野神の大センダン」など馴染みのある木や場所、お祭りなど、子どもさんから高齢者の方まで、興味深くみることができると思います。是非、利活用してほしいと思います。500部刊行済とのことですが、その後、どこにどのように配られ、配置されているのか、お聞きしたいです。

【藤原社会教育課長】

吉原委員さんの質問の答えになるんですけども、「阿波市の文化財」につきましては、市内の小中学校、図書館の他に、徳島県や、県内の市町村や図書館、あと大学図書館、この「阿波市の文化財」に載っております、文化財所有者の方や、研究者の方など幅広く配布を行っております。以上です。

【住友教育総務課長】

二つ目は、前後するのですが P11, 1-1 生きる力を重視した教育内容の充実で、事業実施内容に、阿波市の名所・旧跡めぐりを実施し、郷土の文化財について学習した。と記載がありました。最終ページ A3 判には、郷土を愛する心を養う授業、小学三年生とありました。これは、以前、市内全域の小学三年生を対象に、担任の先生が計画を立て、バスで阿波市内の名所・旧跡を巡る行事をなさっていましたが、それが継続されているってことでしょうか、お聞きしたいです。こどもたちは、それは楽しみにしている行事のひとつです。9歳にして初めて触れる文化財に、それぞれが五感を使って感じ取り、不思議な気持ちや、自然への敬意、歴史の重みなど深い感情を抱く子どもさんもいるでしょう。その体験が、思い出となって一人ひとりの心に残って郷土を愛する心の種をまいてくれるはずです。予算も経費もいることで、多々ある学校行事の合間に入れ込むので、引率の先生方は大変だと思われますが、是非継続していただきたいと思います。

これからも、市民の皆様や子ども達が、貴重で身近なわが町の文化財を知り、一人でも多くの方が私たちの郷土を誇りに思えるようになってくれたらと思います。また、近年の温暖化で異常気象における高温の影響で、一つの行事や事業を行うにしても、命を守るため、細心の準備と心配りが必要になり、阿波市の教育活動に携わる皆さんの努力は、並大抵ではないと推察致します。感謝申し上げます。今後も、この 68 事業が実りあるものになり、市民の皆様、幼児、児童生徒の皆さんが、活気のある生活を送っていただけることを、希望してお

ります。ありがとうございました。 以上です。

【井内学校教育課長】

吉原委員さんの質問にありました、11 ページの、小学校 3 年生がバスで阿波市内名所、旧跡を回っている「阿波市めぐり」なんですけど、現在も継続をしております。昨年度の実績なんですけど、各学校が創意工夫をしまして、岩津橋の大とうろう、北岡古墳、柿原堰、善入寺島、土柱、熊谷寺、切幡寺、宮川内ダムなどに、行っております。

また、お手元に配布をさせていただきましたが、三、四年生が使用する社会科副読本、「わたしたちの阿波市」を昨年度、令和 7 年度に改訂を行いました。令和 8 年、今年度の新 3 年生の方に配布をさせていただきました。この副読本につきましては、令和 12 年度に新 3 年生になる児童まで、約 5 年間使用する予定としております。以上でございます。

【高田教育長】

他に質問ございませんか。

【各委員】

特になし。

【高田教育長】

ありがとうございました。

私からもお話をさせていただいてよろしいですか。

以前、教育委員さんからご指摘をいただいていた内容が、この事務事業点検で反映できていないという事になります。

ご指摘いただいた内容は、2 つあるのですが、まず 1 つ目は、報告書の中の評価シートと、最後のページの事務事業一覧表が連動していないという点。もう 1 つは、事業内容の具体施策の書き方という点です。今回報告させていただいた報告書は、教育振興計画（前期計画）に基づいた、事業評価書です。

令和 7 年度までは、前期計画に沿った事業でございます。5 年間というスパンがありますので、同じ事業を、いわゆる指標で測っている以上はなかなか大きな修正は難しい部分がありました。それを、令和 8 年度からは後期計画がスタートしておりますので、お配りさせていただいた一覧表に沿って、新たな組み立てをしたいと思っています。評価シートは、中身にこだわりたいなと思っておりますので、1 年かけて、相談しながら、ご指摘いただいたことにお答えしていきたいなと思っていますところですので。以上でございます。

【高田教育長】

それでは、議案第 1 号については承認いたします。

議案第 2 号 「令和 8 年度阿波市一般会計補正予算（第 5 号）教育委員会所管部分について」

【高田教育長】議案第 2 号につきましては、令和 8 年第 3 回阿波市議会定例会に提案予定の案件となりますので、会議規則第 17 条の規定により秘密会とし、非公開とさせていただきます。

【各委員】異議なし。

【高田教育長】異議なしと認め、議案第 2 号については秘密会とし、非公開といたします。

〈秘密会〉

【高田教育長】秘密会を終了します。

その他

【井内教育次長】全国学力・学習状況調査結果について説明。

【高田教育長】ただいまの件についてご質問等ございませんか。

〈質 疑〉

なし

【高田教育長】以上をもちまして、令和 8 年度第 5 回阿波市教育委員会定例会を閉会いたします。
長時間ありがとうございました。

閉 会

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和8年8月21日

教 育 長

教育長職務代理者

委 員

委 員

委 員

教育総務課課長補佐